

令和6年度秋田県立比内支援学校 学校経営方針

令和6年4月2日

◎教育目標

児童生徒の障害の状態や発達段階、特性に応じた教育環境を整備し、一人一人の可能性を最大限に引き出しながら、自立的に社会参加できる力を育成する。

◎めざす児童生徒像（校訓）

- ・健康・・・心身ともに健康になろうと努力する子ども
- ・誠実・・・喜びをもって精一杯努力する子ども
- ・自立・・・自分のことは自分の力で成し遂げようと努力する子ども

◎めざす学校像

- ・地域と共に育ち、地域に感謝される教育活動を推進する学校
- ・一人一人の思いや願いに応え、積極的に自立と社会参加を目指す学校

今年度の重点事項

1 地域と共に育ち、地域に感謝される学校づくりの推進

- (1) 恵まれた自然環境や開校当時の理解ある地域との関係を活かした教育課程を編成し、児童生徒の実態に即した特色ある教育活動を展開する。
- (2) 地域を題材とした学習に積極的に取り組み、学校と地域が共に育つ活動や地域から感謝される体験を通して、児童生徒の「本物の力」を育てる。

2 子どもの思いや願いに応える教育活動の展開

- (1) 人権の尊重と「おだやかに、ゆるやかに、ていねいに」を基本とし、日々の学習評価・授業改善を重ねることで、教師の指導力及び専門性の向上を図る。
- (2) 体験的、実際の学習を創意工夫し、常にチャレンジある学習活動を展開する。
- (3) 学習指導要領の基本的な考え方を踏まえながら、ICTの効果的活用により授業の質を高め、時代に求められる児童生徒の資質・能力を育成する。
- (4) 希望する進路の実現を目指し、キャリア教育全体計画に基づいた早期からの進路指導と実践的職業教育の充実を図る。
- (5) 生徒の意欲を尊重し、目標を明確にした練習等の充実により、部活動の活性化を図る。

3 児童生徒の安全安心と健康な生活の確立

- (1) 様々な災害・危険を想定し危機管理マニュアルの策定、改善を図るとともに、保護者や地域、関係機関と連携した安全教育、防災教育を推進する。
- (2) 情緒の安定を図ることを重点とし、関係機関と連携しながら、児童生徒の実態に即した常態的・先行的生徒指導の充実と組織的対応を図る。
- (3) 専門家との連携による職員研修や授業改善等により、重度重複障害や医療的ケア等の支援を含めた自立活動の指導の充実を図る。

4 特色ある教育活動と魅力ある学校づくりの推進

- (1) 本校においては、児童生徒主体の創立50周年記念事業の円滑な実施を図るとともに、校舎改築の基本理念の実現を目指し、新校舎の機能を最大限に活かした教育実践を推進する。
- (2) かつの校、たかのす校においては、それぞれの特色を活かした地域活動等の一層の充実を図り、魅力ある学校づくりを推進する。
- (3) 寄宿舎においては、一人一人の進路を見据えた基本的生活習慣の確立を図るとともに、生徒主体及び生活の質の向上を目指した生活日課の設定や余暇活動、自治活動等に取り組む。